

[施策名 (道路関係)]

トンネル施工における全断面掘削工法の活用

○ 施策の概要、進捗状況、継続性の概要

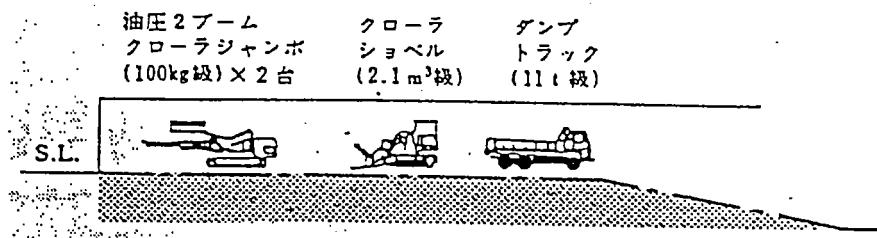
従来から一般的に行われてきた上半工法（ショートベンチカット工法）に変わり、補助ベンチ付き全断面掘削工法を採用することにより、作業空間が大きくとれるようになることから大型機械を効率的に使用でき、省力化・合理化に合致した経済的なトンネル施工が可能となる。原則として、爆破掘削のトンネルを対象として補助ベンチ付き全断面掘削工法を標準化した。今後、機械掘削のトンネルについて、検討を行う。

○ 施策の効果

JHでは平成6年度より、標準化。トンネル掘削費用の約7%縮減

○ イメージ図

従来工法



全断面掘削工法

